



2024年3月8日

各 位

大阪市北区小松原町2番4号大阪富国生命ビル
会社名 日本駐車場開発株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 巽 一久
(コード番号: 2353 東証プライム)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 渥美謙介
電話番号 03-3218-1904

子会社の第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である日本スキー場開発株式会社(証券コード: 6040 東証グロース)が、別添資料の通り、本日付けで「第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の連結業績予想への影響は軽微であります。

以上



2024年3月8日

各 位

長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329 番地 1
会社名 日本スキー場開発株式会社
代表者の役職氏 代表取締役社長 鈴木 周平
(コード番号: 6040 東証グロース)
問合せ先 管理本部長 佐藤 祥太郎
電話番号 0261-72-6040

第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日公表の2024年7月期第2四半期連結累計期間の業績につきまして、2023年9月8日付けで公表いたしました2024年7月期第2四半期連結累計期間の業績予想との差異が発生したのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2024年7月期の通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年7月期 第2四半期連結業績予想との差異

2024年7月期 第2四半期連結累計期間 (2023年8月1日～2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,700	580	580	450	29.67
今回実績 (B)	3,917	703	701	487	32.15
増減額 (B) - (A)	217	123	121	37	
増減率 (%)	5.9%	21.3%	20.9%	8.4%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年7月期第2四半期)	3,279	413	435	393	25.98



2. 2024年7月期通期連結業績予想数値の修正

2024年7月期 通期連結累計期間（2023年8月1日～2024年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,500	1,350	1,350	1,000	29.67
今回予想値 (B)	7,800	1,500	1,500	1,100	72.48
増減額 (B) - (A)	300	150	150	100	
増減率 (%)	4.0%	11.1%	11.1%	10.0%	
(ご参考) 前期実績 2023年7月期累計	6,898	1,036	1,077	952	62.82

3. 業績予想と実績の差異発生及び業績予想修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想との差異については、ウィンターシーズンの来場者数、顧客単価ともに当初の想定よりも好調に推移したことが主な要因となります。白馬エリアだけでなく他エリアにおいてもインバウンドのお客様が想定以上に増加したこと、また、国内においてもNSDキッズプログラム等の国内来場者数増加の取り組みの効果が着実に表れてきたこと、さらにはノンスキーヤーへの取り組み等により、第2四半期累計期間における来場者数は、日本テーマパーク開発㈱へ運営委託を行っている鹿島槍スキー場ファミリーパークを除いた7スキー場合計で722千名となり、過去最高を達成しました。

コスト面について、昨年に比べエネルギーコストの増加を見込んでおりましたが、費用の管理を適切に行った結果、当初の見込みよりも抑えられたことも増益に寄与しました。

通期連結予想につきましても、第2四半期連結累計期間までの実績及び第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境を考慮して、前回公表した業績予想を上方修正いたします。

なお、上記の業績予想については、天候が不安定なため、3月以降のウィンターシーズンの来場者数は急激な気温上昇により融雪が急激に進んだ昨年並みに推移することを前提とした予想としております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

以上